公益財団法人 関西生産性本部「関西ＩＥ協会」【関係各署にご回覧下さい。】

KPC KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

ＩＥ手法セミナー

新 規

「ＩＥ７つ道具」の使い方の習得

～ IE 手法の基本を座学と演習で理解 ～

開催趣旨

改善の基本である IE（ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙ･ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ：ムダ取りのための手法・着眼点）には、多くの手法がありますが、その中で、改善効果の高い7つの手法について、改善の原理・原則に基づき、座学にて各分析手法の使用目的と使い方（分析方法）を学び、演習にて理解を深めていただくカリキュラムになっています。
現在、企業の社内講師や現場改善指導を実践している講師が、分かりやすく解説いたします。
特に、IE手法の基本や使い方を習得したい方に、おすすめいたします。

開催日時・場所

●期　間：２０１８年の下記３日間　＊各回とも１０：００～１７：００（１日目のみ 18:10 終了）

日目	開催日	内　容（講義対象の手法など）
1	８月２９日（水）	◎ＩＥとは ★工程分析 ★マテリアル・ハンドリング ★プラントレイアウト
2	１０月　３日（水）	★稼働分析　★動作研究　★時間研究
3	１１月　６日（火）	◎標準時間管理　★連合作業分析　★ラインバランス分析

●場　所：（公財）関西生産性本部 会議室（中之島センタービル２８階）［大阪市北区中之島 6-2-27］
＊京阪電車「中之島駅」下車。２番出口から、西へ徒歩約５分

内　容

【注】都合により、内容が一部変更となる場合があります。

１ 日 目（８月２９日（水））
10：00 ～18：10

◎ＩＥとは
(1) IEのなりたちと体系
(2) IEとは
(3) 作業研究と時間の関係
(4) 改善活動の手順
(5) 分析者としての心構え

【手法１】工程分析
(1) 工程分析とは
(2) 流れ線図(流動数分析,P-Q 分析等)
(3) 改善の着眼点
（5W1H 法、ECRSの原則）
(4) 作業者工程分析による改善例
《演習》工程分析

【手法２】① ﾏﾃﾘｱﾙ･ﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ（MH）
(1) MHとは
(2) 運搬工程分析
(3) 運搬活性分析
(4) 運搬工程分析の活用例

【手法２】②プラント・レイアウト
(1) レイアウト検討とは
(2) レイアウトパターン
(3) レイアウト設計方法
《演習》レイアウトの検討

◎1日目の「まとめ」、総合質疑応答
17:10 ～ 18:10 **◎交流会**
＊自己紹介を含む

２ 日 目（１０月 ３日（水））
10：00～17：00

◎「１日目」の振り返り

【手法３】稼働分析
(1) 稼働分析とは
(2) 観測法（ﾀｲﾑｽﾀﾃﾞｨ、ﾜｰｸｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ等）
(3) ワークサンプリング(WS)のすすめ
(4) WSによる改善例
《演習》WSを使った作業改善

【手法４】動作研究
(1) 動作研究とは
(2) 両手作業分析
(3) 微動作分析（ｻｰﾌﾞﾘｯｸﾞ法）
(4) 動作経済の原則
《演習》ムダどり

【手法５】時間研究
(1) 時間研究とは
(2) ストップ・ウォッチ法のすすめ方
(3) VTR法
(4) PTS法のすすめ方
(5) 時間研究による改善例
《演習》ストップウォッチ法

◎2日目の「まとめ」、総合質疑応答

３ 日 目（１１月 ６日（火））
10：00～17：00

◎「２日目」の振り返り

◎標準時間管理
(1) 標準時間管理とは
(2) 標準時間の設定方法
(3) 標準時間管理の運営方法

【手法６】連合作業分析
(1) 連合作業分析とは
(2) 連合作業分析のすすめ方
(3) 連合作業分析による改善例
《演習》人ー機械分析

【手法７】ラインバランス分析
(1) ラインバランス分析とは
(2) ラインバランス分析のすすめ方
(3) ラインバランス分析の改善例
《演習》ラインバランス分析

◎まとめ（アイデア発想法）
◎総合質疑応答

対　象

【注】コンサルタント業の方の参加申込みは、ご遠慮下さい。

製造現場の改善推進担当者、改善推進リーダー候補、現場作業者　など

講　師

新日鐵住金㈱ 製鋼所 技術・品質保証部 システム・ＩＥ企画室　田村　豊 氏

1972 年住友金属工業㈱（現・新日鐵住金㈱）に入社、製鋼所に勤務。'77 年鉄鋼短期大学（現・産業技術短期大学）卒業後、同年4月より、製鋼所 システム部 IE 課に配属。2002 年に生産管理部 IE 室長に就任。2013 年 9 月末日 定年退職の後、IE 室シニア・スタッフとして活躍中。'15 年7月より技術・品質保証部。

【公職】（一社）日本鉄鋼連盟「小集団活動(JK)推進分科会」幹事、（公社）日本経営工学会 関西支部副支部長、「関西IE協会」運営委員 など。

参加費（３日間分） ※1名につき　※定員：２０名　申込締切日　８月２２日（水）

関西ならびに他地区 IE 協会会員	３０，２４０円
生産性本部賛助会員	３３，４８０円
一　般　（会員外）	３９，９６０円

【注】①参加費には、テキスト（『ＩＥ７つ道具』（日刊工業新聞社刊）代、交流会代（１日目）、ストップウォッチ代、消費税を含みます。②１社から多数のお申込みの場合は、参加者をご調整頂く場合があります。

お申込方法

①下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxにてお送り下さい。

②「参加証」「会場略図」「請求書」と『テキスト（IE7つ道具）』は、参加者あてに、８月上旬から発送を開始致します。

※『テキスト』の予習（指定ページ）をお願いします（セミナーに持参必要）。また、「参加証」は、各回の受付時にご提示下さい。

③ 8月22日(水)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴致します（代理の方をご派遣下さい）。

④ 万一、下記参加者がご欠席の場合は、代理参加をお受けします。

（注）2・3日目の内容は、前回の内容を前提に解説致します。あらかじめご了承下さい。

お申込み・問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西IE協会」（担当：南・川島）

〒530-6691　大阪市北区中之島 6-2-27　中之島センタービル 28 階

TEL：06-6444-6464　FAX：06-6444-6450

【ＨＰから、直接お申込み頂けます】==⇒　http://www.kpcnet.or.jp/

（公財）関西生産性本部　川島 行（FAX: 06－6444－6450）

2018 年度「ＩＥ手法セミナー」参加申込書（３日間）

（ふりがな）会社名	（　　）	会員区分（ご加入の場合、○印をお付け下さい。）	関西・（他地区：　　）IE協会 生産性本部
派遣者	事業所名、所属・役職名	氏　名（ふりがな）	
		（　　）	
所在地	（〒　　－　　）	E-mail：	
		TEL：（　　）　　－ FAX：（　　）　　－	
参加者①	事業所名、所属・役職名	氏　名（ふりがな）	
		（　　）	
	【所在地】 ※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 （〒　　－　　）	E-mail：	
		TEL：（　　）　　－ FAX：（　　）　　－	
参加者②		（　　）	
	【所在地】 ※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 （〒　　－　　）	E-mail：	
		TEL：（　　）　　－ FAX：（　　）　　－	

個人情報の取扱いについて　（2018.06.11）

①参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配付させていただきます（法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません）。④個人情報の開示、訂正、削除については、個人情報保護担当窓口（℡06-6444-6461）までお問合せください。⑤記載事項の無断転載をお断りします。